

114-5017

2.36φデュアル・ピン・リセプタクルの圧着条件
取付適用規格

1. 適用範囲

1.1 本規格はφ2.36デュアルピンリセコンタクトの自動圧着工具による圧着必要条件を規定する。

1.2 適用型番

端子形状	端子型番	圧着機種	型番
連鎖状	170220-1	インボメーター用 ミニアプリケーター	722711-1
		オートマシン用 ミニアプリケーター	722711-2

表 - 1

1.3 適用電線

電線サイズAWG#24-#20 (導体断面積0.18~0.54mm²), 絶縁被覆外径1.2~2.6mmφの範囲内にあるものを適用する。

1.4 圧着型式

芯線部及び絶縁被覆部の圧着は“F”型の圧着型式による。

2. 端子圧着用語と箇所図解

◁図-1▷及び◁図-2▷はφ2.36デュアルピンリセコンタクトを圧着した際の各部分の呼称を示す。

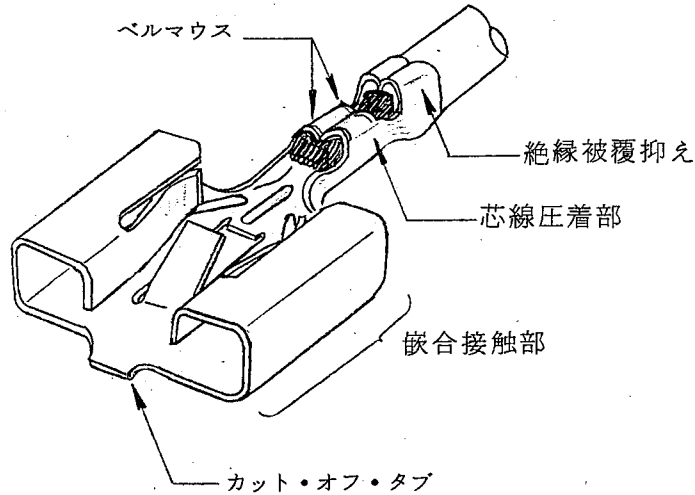


図 - 1

				DR	N. Onoue 12/3/75 Σ		AMP	AMP (Japan), Ltd. TOKYO, JAPAN		NO 114-5017	REV A
				CHK	A. Tomitoy 12/5/75			LOC	A		
				APP	M. Sato 12/29/75						
A	改訂 1.2, 1.3, 3.4項 RFA-256			NO AS	3/25/77	SHEET		NAME 取付適用規格			
O	作成 RFA-244			NO AS	12/18/75	1 OF 4		2.36φデュアル・ピン・リセプタクルの圧着条件			
LTR	REVISION RECORD			DR	CHK	DATE					

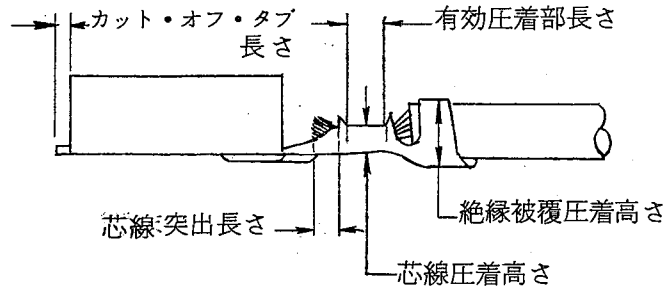


図 - 2

3. 必要条件

3.1 電線の被覆むき長さ

絶縁電線の被覆むき長さは最小 4.0 mm ~ 最大 5.0 mm の範囲内にあること。

3.2 カット・オフ・タブ

カット・オフ・タブの長さは ≪図 - 3≫ の規定値をこえないこと。

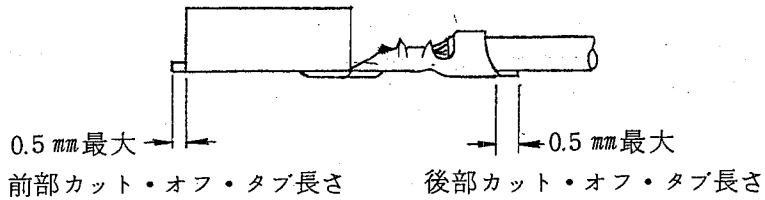


図 - 3

3.3 芯線の突出し長さ

圧着バレルからの芯線の突出し長さは ≪図 - 4≫ の規定値をこえないこと。

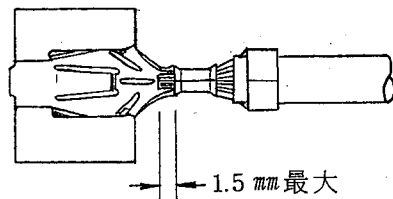


図 - 4

SHEET		AMP		AMP (Japan), Ltd. TOKYO, JAPAN	
2 OF 4		LOC	A	NO	114-5017
		J			REV A
NAME 取付適用規格					
2.36 φデュアル・ピン・リセプタクルの圧着条件					

3.4 芯線圧着高さ

アプリケーション（自動圧着工具）による芯線圧着高さは表-2に規定する。

電線サイズ			芯線圧着高さ ±0.05	圧着巾 (クリンパー巾)	圧着部引張強度
AWG	断面積 (mm ²)	被覆外径(mm)			
#24	0.18~0.22	1.2~2.6	0.84	1.40 F	3.0 kg 以上
#22	0.3 ~0.35		0.94		6.0 kg 以上
#20	0.5 ~0.54		1.02		8.5 kg 以上

表 - 2

3.5 圧着部引張強度

芯線圧着部の引張強度は上の表-2に規定した値を満足すること。

3.6 絶縁被覆抑え部圧着高さ

絶縁被覆抑え部の圧着高さは3.0 mm最大とする。

3.7 圧着後の変形

圧着によって嵌合接触部の変形、寸法変化及び外観異常が認められてはならない。また圧着部に於けるベンドアップ、ベンドダウン、ツイスト及びローリング等の変形については<図-5>~<図-8>に規定する範囲内にあること。

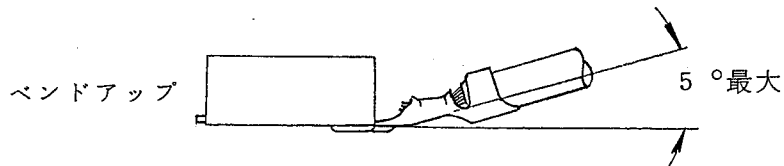


図 - 5

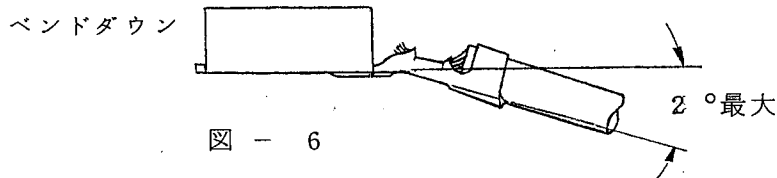


図 - 6

SHEET	AMP		AMP (Japan), Ltd. TOKYO, JAPAN	
3 OF 4	LOC J	A	NO 114-5017	REV A
NAME 取付適用規格				
2.36φデュアル・ピン・リセプタクルの圧着条件				

ツイスト

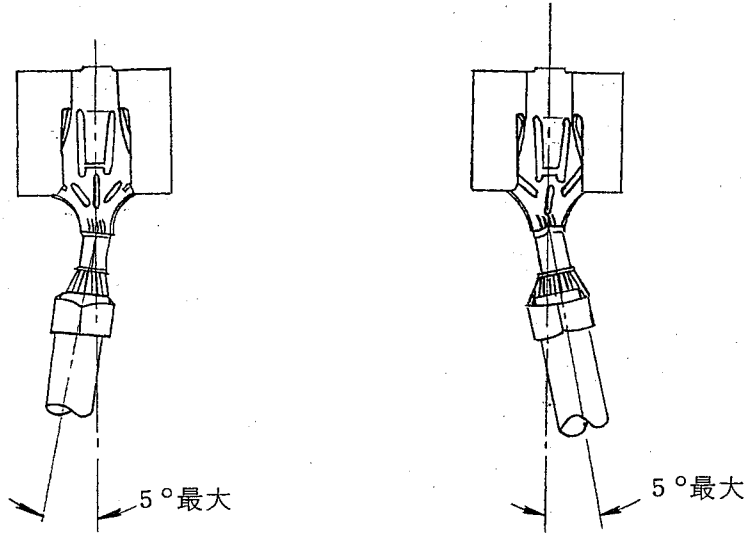


図 - 7

ローリング

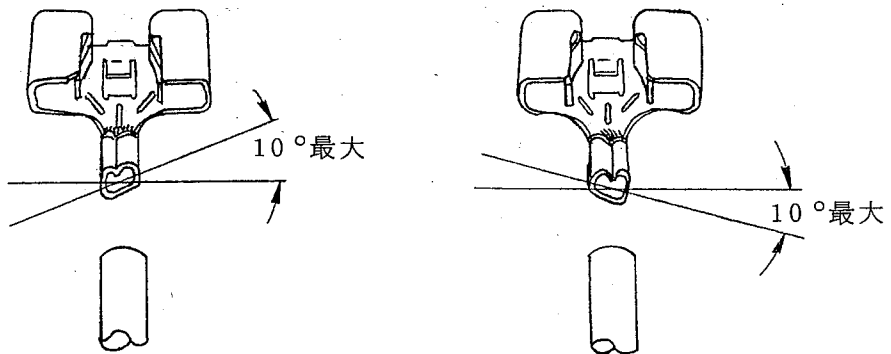


図 - 8

SHEET		AMP		AMP (Japan), Ltd.	
4 OF 4				TOKYO, JAPAN	
LOC	J A	NO	114-5017	REV	A
NAME 取付適用規格					
2.36φデュアル・ピン・リセプタクルの圧着条件					